

# 議会だより



建設産業保健衛生常任委員会「ほたて耳づくり視察」  
(令和2年3月25日)

## 3月 定例会

|                 |       |
|-----------------|-------|
| 議案審議結果等         | 2～4   |
| 一般質問            | 5～10  |
| 委員会報告           | 11～13 |
| 議会の動き、6月定例会の日程等 | 14    |

# 令和2年度当初予算可決！

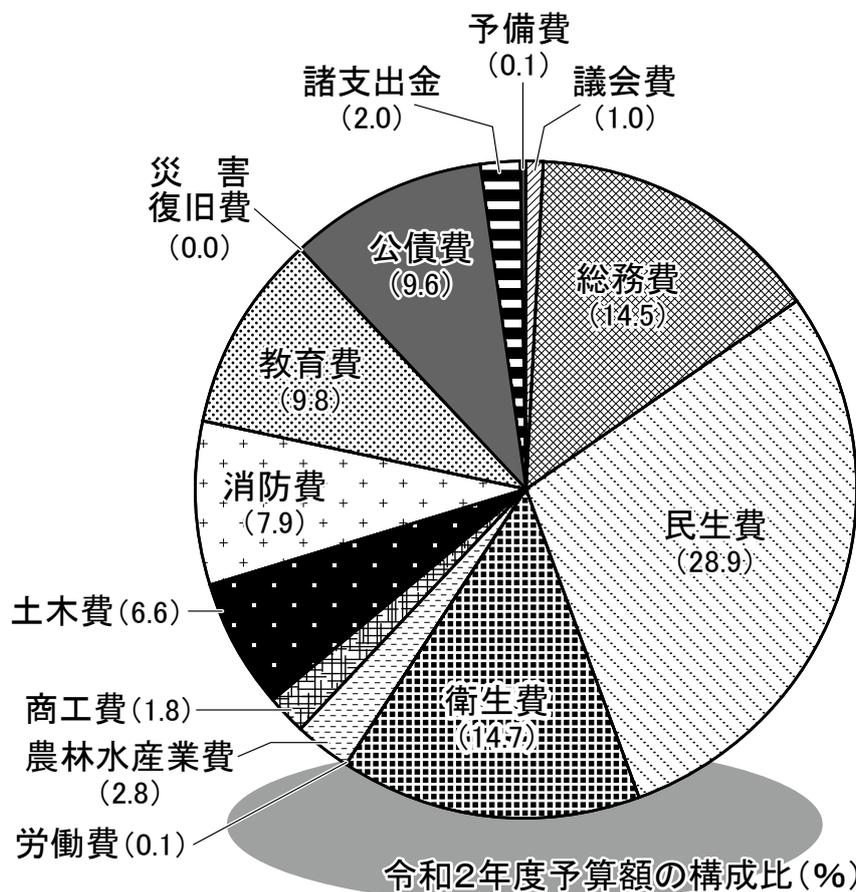
## 3月定例会

令和2年第1回3月定例会は、2月28日から3月16日までの18日間の会期で行われました。町長から、31年度補正予算5件、令和2年度当初予算7件、条例改正等14件、人事案件1件、その他の案件3件が提出され、それぞれ原案どおり可決・同意しました。また、議員から発議1件が提出され、原案どおり可決しました。

## 令和2年度予算の内訳

(議案第6～12号)

| 会計名      | 本年度予算額     | 前年度予算額     | 前年度対比   |
|----------|------------|------------|---------|
| 一般会計     | 68億円       | 68億8,138万円 | 1.2% 減  |
| 国民健康保険事業 | 17億961万円   | 17億4,303万円 | 1.9% 減  |
| 後期高齢者医療  | 1億9,371万円  | 1億6,399万円  | 18.1% 増 |
| 介護保険事業   | 17億7,855万円 | 16億3,663万円 | 8.7% 減  |
| 介護サービス事業 | 865万円      | 834万円      | 3.7% 増  |
| 下水道事業    | 2,916万円    | 2,918万円    | 0.1% 減  |
| 水道事業     |            |            |         |
| 収益的支出    | 2億6,700万円  | 2億6,600万円  | 0.4% 増  |
| 資本的支出    | 1億3,110万円  | 1億7,900万円  | 26.8% 減 |



(単位:千円)

|        |           |
|--------|-----------|
| 議会費    | 68,028    |
| 総務費    | 986,972   |
| 民生費    | 1,968,064 |
| 衛生費    | 1,002,778 |
| 労働費    | 5,243     |
| 農林水産業費 | 189,834   |
| 商工費    | 123,929   |
| 土木費    | 450,480   |
| 消防費    | 539,573   |
| 教育費    | 668,481   |
| 災害復旧費  | 1         |
| 公債費    | 653,792   |
| 諸支出金   | 132,825   |
| 予備費    | 10,000    |

# 3月定例会の議案審議結果

|        |   |        |
|--------|---|--------|
| 議案第1号  | 31年度一般会計補正予算(第6号)                               | 全員賛成可決 |
| 議案第2号  | 31年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)                       | 全員賛成可決 |
| 議案第3号  | 31年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)                        | 全員賛成可決 |
| 議案第4号  | 31年度介護保険事業特別会計補正予算(第4号)                         | 全員賛成可決 |
| 議案第5号  | 31年度水道事業特別会計補正予算(第4号)                           | 全員賛成可決 |
| 議案第6号  | 令和2年度一般会計予算                                     | 全員賛成可決 |
| 議案第7号  | 令和2年度国民健康保険事業特別会計予算                             | 全員賛成可決 |
| 議案第8号  | 令和2年度後期高齢者医療特別会計予算                              | 全員賛成可決 |
| 議案第9号  | 令和2年度介護保険事業特別会計予算                               | 全員賛成可決 |
| 議案第10号 | 令和2年度介護サービス事業特別会計予算                             | 全員賛成可決 |
| 議案第11号 | 下水道事業特別会計予算                                     | 全員賛成可決 |
| 議案第12号 | 水道事業特別会計予算                                      | 全員賛成可決 |
| 議案第13号 | 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例                           | 全員賛成可決 |
| 議案第14号 | 職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例                      | 全員賛成可決 |
| 議案第15号 | 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例              | 全員賛成可決 |
| 議案第16号 | 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例   | 全員賛成可決 |
| 議案第17号 | 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例           | 全員賛成可決 |
| 議案第18号 | 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例        | 全員賛成可決 |
| 議案第19号 | 国民健康保険税条例の一部を改正する条例                             | 全員賛成可決 |
| 議案第20号 | 高額療養費貸付基金条例の一部を改正する条例                           | 全員賛成可決 |
| 議案第21号 | 外国語指導助手の給与及び費用弁償に関する条例                          | 全員賛成可決 |
| 議案第22号 | 学校給食費条例の一部を改正する条例                               | 撤回     |
| 議案第23号 | いじめ問題対策審議会条例                                    | 全員賛成可決 |
| 議案第24号 | いじめ問題調査委員会条例                                    | 全員賛成可決 |
| 議案第25号 | 委員会委員等特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例              | 全員賛成可決 |
| 議案第26号 | 青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更 | 全員賛成可決 |
| 議案第27号 | 町道の路線認定   | 全員賛成可決 |
| 議案第28号 | 町道の路線変更   | 全員賛成可決 |
| 議案第29号 | 副町長の選任  | 全員賛成同意 |
| 議案第30号 | 学校給食費条例の一部を改正する条例                               | 全員賛成可決 |

## 31年度 補正予算

**〈 一 般 会 計 〉** **補 正 額** **総 額**  
 ( 第 6 号 )  $\triangle$  1億400万円  $\bigcirc$  65億9,600万円  
 [道路新設改良費の減など]

**〈 特 別 会 計 〉**  
**国民健康保険事業**  $\triangle$  7,969万円  $\bigcirc$  16億9,458万円  
 ( 第 3 号 ) [保険給付費の減など]

**後期高齢者医療**  $\triangle$  222万円  $\bigcirc$  1億6,404万円  
 ( 第 3 号 ) [後期高齢者医療広域連合納付金の減など]

**介護保険事業**  $\triangle$  1,372万円  $\bigcirc$  17億1,420万円  
 ( 第 4 号 ) [居宅介護サービス給付費等の減など]

**水 道 事 業** ●収益的支出 予算の総額(2億6,600万円)に変更はなく、支出において  
 ( 第 4 号 ) 営業費用10万円を増額し、同額を予備費から減額調整しました。

副町長に、江刺家<sup>えさしか</sup>和夫氏<sup>かずお</sup>を選任することに同意しました。

【主な略歴】

- 昭和60年 東北大学工学部卒業
- 青森県職員採用 三沢保健所
- 昭和63年 青森県環境衛生課
- 平成4年 青森県調整課
- 平成8年 青森県東京事務所
- 平成11年 青森県秘書課
- 平成14年 青森県文化観光推進課
- 平成16年 青森県文化観光部観光推進課
- 平成17年 青森県商工労働部
  - (新産業創造課、商工政策課、労政・能力開発課、新産業創造課、産業立地推進課)
- 平成29年 新産業創造課、産業立地推進課
- 平成30年 青森県商工労働部次長

発議第1号 新たな過疎対策法の制定に関する意見書

「過疎地域自立促進特別措置法」が令和3年3月末に失効を迎えることから、引き続き総合的な過疎対策を充実・強化するため、新たな過疎対策法の制定を要望する意見書案が議会運営委員長ほかより提出され、審議の結果、原案どおり可決し、関係機関へ送付しました。

陳情

①佐久間博秀氏から「民法を改正し、婚姻中のみを共同親権とする単独親権制度の撤廃を求める意見書採択の陳情」が提出され、審議の結果、『議員配布』しました。

②青森県労働組合総連合から「最低賃金の地域間格差を解消する全国一律最低賃金制度の実現と中小企業支援の拡充を求める陳情」が提出され、審議の結果、『議員配布』しました。

# 6名の議員から一般質問

次ページから、登壇順で掲載します。

| 質問者     | 質問事項                             |
|---------|----------------------------------|
| 野坂 充 議員 | 問1 国スポハンドボール競技誘致に向けた考えは？         |
|         | 問2 こそだて応援ステーションふわふわの説明に齟齬があるのでは？ |
| 中谷謙一 議員 | 問1 みちのく丸前で採火式を行っては？              |
|         | 問2 新庁舎建設への考えを問う！                 |
| 赤垣義憲 議員 | 問 行財政改革への考えを示せ！                  |
| 戸澤 栄 議員 | 問 観光協会の体制や事業内容を改善しては？            |
| 江渡正樹 議員 | 問1 新型コロナウイルスへの対策は？               |
|         | 問2 スマートシティ協議会を設立しては？             |
|         | 問3 老人憩いの湯の運営を見直しては？ 其他1件         |
| 大湊敏行 議員 | 問1 今後の子育て支援策は？                   |
|         | 問2 小・中学校の給食費は値上げするのか？            |
|         | 問3 顔写真付き職員紹介の復活を！ 其他1件           |

一般質問

町の行政全般に関し、執行者所見や疑義について質問するもの。質問時間は1名に対し、質問答弁を含め60分以内で行われ、再質問からは一問一答方式が採用されています。一般質問など、定例会の会議録は議会事務局で閲覧が可能。閲覧希望の方は議会事務局まで。

町政のここが聞きたい！

# 問1 国スポハンドボール競技 誘致に向けた考えは？



のざか 野坂 充議員

## 問1

「国民スポーツ大会ハンドボール競技」誘致に向けた考えを示せ。昭和52年のあすなる国体から現在まで、「ハンドボールの町」として歩んできた歴史を終わらせるつもりか。

〔町長〕商業の振興やスポーツの活性化を図ることを目的とし、誘致に向けて尽力していきたいと考えています。

### 国民スポーツ大会ハンドボール 競技誘致に関するこれまでの経緯

- ◇27年9月 定例会において、国スポ誘致に関する質問に対し、「ハンドボール競技」を誘致する旨を町側が答弁
- ◇同年10月 青森県に「国スポ誘致」が決定
- ◇29年4月 県からハンドボール競技（少年の部）「第1次内定」の通知を受理
- ◇同年12月 青森市との共同開催に向け準備をする「幹事市町村」に決定
- ◇令和元年10月 日本ハンドボール協会による「正規視察」を実施

## 問2

# 問2 こそだて応援ステーション ふわふわの説明に齟齬があるのでは？



妊娠期から保育、子育てに至るまでの相談や手続きなど、一連の業務をワンストップで行う「野辺地町こそだて応援ステーションふわふわ」を設置することのだが、健康増進センターと役場本庁舎に分散配置であれば、ワンストップの説明に齟齬が生じるのでは。

〔町長〕駐車場や個室の相談室などの設置が困難な状況で、当面主な窓口が健康増進センターとなるため、ご指摘のとおり『ワンストップサービス』と解釈できない状況です。しかしながら一つの窓口だけですべてが解決するのではなく、必要な支援に出来るだけ負担のかからないよう確実につなぐことも、重要なことと考えています。

### こそだて応援ステーション ふわふわの主な機能

|          |        |   |
|----------|--------|---|
| 健康増進センター | 健康づくり課 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●健康増進担当</li> <li>●（仮）子ども家庭総合支援担当                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子保健</li> <li>・予防接種</li> <li>・子育て支援</li> <li>・子どもの虐待 等</li> </ul> </li> </ul> |
|          | 介護・福祉課 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●介護保険担当</li> <li>●障害福祉担当</li> <li>●地域包括センター担当</li> </ul>   |
| 本庁舎      | 健康づくり課 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●（仮）子ども家庭総合支援担当 ※児童福祉</li> </ul>   |
|          | 介護・福祉課 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢福祉担当</li> </ul>   |



なかや けんいち  
中谷 謙一議員

# 問1 みちのく丸前で採火式を行っては？



## 問1

町長が観光の目玉にあげている「荒波を超えた男たちの夢が紡いだ異空間」北前船寄港地・船主集落「日本遺産認定の町を全国にPRするため、パリンピック採火式を「みちのく丸」前で行ってはどうか。

町長 当初は「みちのく丸」のある常夜燈公園での実施を計画していましたが、雨天や荒天時の対応などについて関係者と協議を重ねた結果、町を一望でき、その魅力を発信できることなどを考慮し、『柴崎地区健康レクリエーション施設』のフアイヤースークル周辺で行う計画を進めています。

### ●パリンピックの採火式

県内では青森市の「三内丸山遺跡」で集火後、県内11市町を聖火が訪問し、三沢市「青森県立三沢航空科学館／大空ひろば」で出立（東京に向けて出発）を予定していましたが、いずれも新型コロナウイルスの世界的流行への配慮から、実施時期等を変更することに決定しました。

## 問2

# 問2 新庁舎建設への考えを問う！



新庁舎建設について、次の6点を伺う。

① 昨年12月の新聞報道で、突然本町地区に進めると述べた理由は。

町長 「新庁舎建設に関するアンケート」では、本町地区への建設が過半の支持を得ておりますのでご理解をお願いいたします。

② 町民と丁寧に対話する機会を設けるべきでは。

町長 「町政懇談会（仮称）」というイベントを、令和2年度の春と秋に予定しています。

③ 概算事業費をパターン毎に示せ。

町長 新町地区に建設の場合は約21億7000万円で、本町地区への建設は次の3パターンとなります。

A. 仮設庁舎を設置して移転し、現庁舎跡地等に新庁舎を建設

↓約22億7000万円

B. 3者から購入した土地に新庁舎を建設し、現庁舎跡地に駐車場を整備

↓約19億6000万円

C. 2者から購入した土地と第2庁舎解体跡地に新庁舎を建設し、現庁舎跡地に駐車場を整備

↓約19億1000万円

④ 庁舎本体のみの建設費は。

町長 新町地区は15億2900万円、本町地区は3パターン共通で13億3800万円です。

⑤ 3000㎡という小さな庁舎では、行政サービスへの影響が懸念されるが。

町長 設計段階で面積に不足が見込まれる場合は柔軟に対応したいと考えています。

⑥ 町民の「原子力立地給付金」をかわせて頂くのなら、無駄な費用を削減して建設すべきでは。

町長 可能な限り町民皆様のご負担にならないよう進めていきたいと考えています。

## 改革

問 行財政改革への  
考えを示せ！あかがき よしのり  
赤垣 義憲 議員

## 問

「行財政改革」について、次の7点を伺う。

① 財政の安定化が喫緊の課題と認識しているが、何に重点を置いて「行財政改革」を進めていく考えか。

〔町長〕 一つの事項に重点を置くのではなく、関連する「改革プラン」を進展させることに重点を置いていきたいと考えています。

② 「行財政改革」において目標とする財政的な効果額は。

〔町長〕 目標とする財政的な効果額は出しておりませんが、改革プランの実施による効果額は報告しているものと考えています。

③ 第4次行財政改革から継続されている項目はあるのか。

〔町長〕 議員報酬の削減や特別職等の給与減額など、財政再建当時から続いているものは多数あります。

④ 『原子力立地給付金（町民受取の減額分）の決算で、30年度は「庁舎建設基金」に1億2153万6千円、「町民応援事業」に952万8920円が充てられているが、今後も「町民応援事業」は継続するのか。

〔町長〕 「町民応援事業」は町民の地域生活に最も密着するもので、地域活動の中心である自治会の振興費や、児童・生徒、高齢者などの幅広い分野に活用されていることから、引き続き継続したいと考えています。

⑤ 『原子力立地給付金（町民受取の減額分）による基金積立は30年度決算額で1億3106万4920円、第5次行財政改革大綱案では1億900万円となっているが、30年度決算額より減額している理由は。

〔町長〕 ウラン濃縮遠心分離機の生産力が令和元年度から減少することに伴い、国が定めた算出基準に基づく『原子力立地給付金』の交付単価が減額となるためです。

⑥ 「財政の安定化」を最優先に考えた場合は、たとえ公約であっても「政策の調整」が必要と考えるか。

〔町長〕 大型プロジェクトなど重要施策においては、優先度や財源、実施すべき機会などを考慮した上で、必要に応じて政策調整の審議を行うなどして、町民皆様への説明責任を果たしていきたいと思っております。

なお「公約であっても」とのことですが、私としては市町村役場機能緊急保全事業という有利な起債を活用し、老朽化が著しく防災拠点として問題を抱える現庁舎の課題を解消するため、庁舎建設事業を優先して推進していきたいと考えています。



# 問 観光協会の体制や事業内容を改善しては？



とざわ 戸澤 さかえ 栄議員

問

観光協会を一般財団法人に変えてから、町予算が厳しいなか多くの資金を投資してきたが、成果が見えない。

町の活性化対策やまちおこし事業に観光協会が行う事業が結び付けられないのは、観光協会の体制や事業内容に改善の余地があるからでは。

町長 体制については、来年度も引き続き一般財団法人を維持した運営を考えていますが、必要に応じた見直しや改善等の対応を図らなければとも考えています。

町の観光振興や活性化策の理想的な形は、多くの方々に来町頂き、飲食や買い物などを通じて消費額を増やし、町内の経済循環を生み出していくことではないかと考えています。

これらの考え方を反映した『町民のための観光協会』として望む姿に向かっていくため、当面は一年間の活動状況の把握も必要ですし、令和3年度からスタートする「第6次野辺地町まちづくり総合計画」も考慮した活動計画を構築したいと考えていますので、多少のお時間を頂きたいと存じます。



観光協会での取扱いがなされていく「野辺地町特産品直売センター」の一部



町・観光協会主催「のへじ祇園まつり」で、昨年最優秀賞に輝いた駅前組祭典部の『清姫伝説』

臨時休館

# 問1 新型コロナウイルスへの対策は？

## 問2 スマートシティ協議会を設立しては？



えとまさき 江渡正樹議員

### 問1

「新型コロナウイルス」への対策について、次の2点を伺う。

① 町が行っている対策は。

**町長** 3月7日に予定していた県内山車行事フォーラムの延期、町立体育館や図書館等各施設の利用の延期、公民館等におけるサークル活動の自粛要請、老人憩いの湯や介護予防教室の事業中止、児童館や学童保育の休止などを行いました。これらの措置については今後の状況を踏まえ、措置期間の延長や事業休止の再開について検討していくこととしています。

② 新学期までに収束しない場合の小・中学校への対策は。

**教育長** 文部科学省・県教育委員会等の通知や指導に基づき、子供たちの健康と安全を第一に考えた最善の方法を選択していきたいと考えています。

### 問2

少子高齢化対策と地域力構築を目指し、「スマートシティ協議会」を設立してはどうか。

**町長** 現在策定中である「第6次野辺地町まちづくり総合計画」に『コンパクトなまちづくり』を反映させていただき、必要であれば「スマートシティ協議会」のような組織づくりも検討していきたいと考えています。

### 問3

『地域「コミュニティ」の一環で、老人福祉センターで行われている「老人憩いの湯」について、次の5点を伺う。

① 民間からの協力を頂き、官民一体となった事業を行っては。

**町長** 実現に向け、現在検討しています。

② 開設を週2回とし、開設時間を延長しては。

**町長** マンパワー不足や施設管理等の問題が生じているため、現状では難しい状況ですが検討していきます。

③ 保健師や栄養士、介護福祉士の交互派遣を行っては。

**町長** 交互派遣が可能か検討します。

④ 利用者自らが娯楽行事などを考案する体制を構築しては。

**町長** 入浴以外に軽運動や脳トレなど、利用者の方々が主体的に計画し、楽しいひとときを過ごせる場所となるよう検討したいと思っています。

⑤ 交通手段等、交通弱者への支援策は。

**町長** 解決には多額の経費負担を伴うことから、国や県の補助金等を活用した手段を検討している状況です。

### 問4

乳幼児の弱視は95%が早期発見により改善するといわれている。乳幼児への「弱視スクリーニング検査」を導入しては。

**教育長** 当町の3歳児健診で気になる項目がある場合は、町で全額助成し、眼科医療機関で精密検査を実施いただくようご案内しています。このことから当面「弱視スクリーニング検査」の実施は考えていません。

# 問3 老人憩いの湯の運営を見直しては？

## 問4 弱視スクリーニング検査を導入しては？





おおみなと としゆき  
大湊 敏行議員

# 問1 今後の子育て支援策は？

## 問2 小・中学校の給食費は値上げするのか？

### 問3 顔写真付き職員紹介の復活を！

問1

当町より子育て支援が充実しているという理由で居住地を変える方もいるが、検討している子育て支援策は。

町長 「子ども医療費給付」の所得制限の改正や無償化について、財源対策を含め検討しています。

問2

消費税の値上げなどで家計負担が増すなか、小・中学校給食費の値上げ計画の見直しを図る考えはないか。

町長 近年、対応しきれないほど食材価格が高騰しており、このままでは適正な給食の提供に支障を及ぼしかねない状況となっているため、御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

問3

協働のまちづくりを進めるため、顔写真付きの職員紹介を「広報のへじ」に復活させてはどうか。

町長 努力していきたいと考えています。

問4

## 問4 令和2年度予算への考えは？

令和2年度当初予算について、次の3点を伺う。

①令和2年度末には財政調整基金残高が約2億円になると予想されている。これ以上基金の取り崩しは許されない危機的状況と考えるが。

町長 令和3年度当初予算編成に支障がないよう、これからの財政規律を堅持し、財政調整基金残高の確保に努めていきたいと考えています。

②近年、決算時における不用額が1億2000万円を超えているが、このような予算組みで良いのか。ぜひ予算編成の過程を公開していただきたいと考えるが。

町長 予算執行にあたっては、最小の経費で最大の効果を上げるよう努める必要があり、効率的に執行した結果として不用額が発生します。この不用額として残すことが、「収支の黒字」に寄与し、「財政調整基金を残す」という結果につながっています。予算編成過程の公開については前向きに検討していきたいと思えます。

③事業の重要度や緊急度が分かりやすい予算書にするため、事業概要や目的、予算額や財源内訳、町民満足度などを加えた資料を当初予算へ付属してはどうか。

町長 総務常任委員会において提出している「一般会計予算案の概要資料」を当初予算案に添えて、全議員に配布したと考えています。



# 総務常任委員会

2月12日

## 学校教育課

### ◇いじめ防止基本方針の改正

27年3月に策定した「いじめ防止基本方針」の改正を予定。

### 委員からの要望

「インターネットによるいじめの防止策を町独自で検討して欲しい。」

## 介護・福祉課

### ◇みちのく丸プレミアム付き商品券交付事業の進捗状況

2月6日現在の購入者は全体で990人、うち住民税非課税者は890人、子育て世帯者は100人。

## 防災安全課

### ◇自主防災組織の結成及び解散

1月16日、「川目自治会自主防災組織」を結成。昨年12月31日、後継者不足から「漁協婦人防火クラブ」が解散。

### ◇その他報告

- ・交通安全施設等の整備
- ・消火栓の整備
- ・発電機の盗難
- ・防災士資格取得

## 財政課

### ◇令和2年度一般会計予算案

予算総額は68億円、前年度比較では8137万7千円の減。

### 質問と回答

委員

「新庁舎建設費が約3億7千万円減少したのに対し、全体の予算で約8千万円しか減少していない要因は。」

### 財政課

「民生費や教育費の増加等のほか、制度上やむをえない歳出予算の増加などが主な要因です。」

## 総務課

### ◇公金の取扱い

公金に対する不適切な事務処理や事故等の防止を目的に、要領を定め、職員への周知徹底を図る。

### ◇その他の報告

「ふるさと納税」の新たな検討

## 建設産業保健衛生常任委員会

2月13日・3月4日

### ◇令和元年度事業の進捗状況

「馬門地区農地整備事業」「寺ノ沢地区町有林間伐業務」「林道橋梁点検業務」は完了。「水産生産基盤整備事業の工事及び調査設計業務一式」は3月25日に完了を予定。

### 質問と回答

委員

「水産生産基盤整備事業完了後の新たな船小屋の場所は。」

### 農林水産課

「漁協と漁業者との協議で決定します。」

### ◇その他報告

令和2年度の主な事業

### ◇今後の主な発注予定

「家庭ごみ収集運搬業務」「資源ごみ回収運搬業務」「し尿等運搬業務」2月に入札予定。

### 質問と回答

委員

「ごみ収集運搬業務への入札基準は。」

### 建設環境課

「収集車の保有台数や作業員の人数などの条件があります。」

### ◇その他報告

令和2年度の主な事業 ・今年度の積雪・降雪状況

健康づくり課

◆新型コロナウイルス感染症

上十三保健所に「帰国者・接触者相談センター」を開設（詳細は町ホームページに掲載）。

質問と回答

委員

「夜間・休日も帰国者・接触者相談センターは対応可能か。」

農林水産課

「可能です。」

◆その他報告

・子ども家庭総合支援拠点の予定

地域戦略課

◆「むらおこし物産加工施設」の有効活用

地域の再生や生業づくりの推進及び施設の有効活用の促進を目的に、当該施設の設定条例や管理運営に関する規則を見直す。

◆その他報告

・新たな地方創生交付金事業 ・みちのく丸周辺のバリケード設置

※3月4日に「むらおこし物産加工施設」の視察を実施。



むらおこし物産加工施設の概要

|      |                        |
|------|------------------------|
| 建設年度 | 平成2～3年度                |
| 竣工日  | 平成4年3月25日              |
| 利用状況 | 直近3ヶ年度平均<br>137.6日/年   |
| 休業日  | ・国民の祝日<br>・12月28日～1月4日 |

新庁舎建設に係る特別委員会

12月25日・1月14日

12月25日案件

「アンケートの集計結果」

|         |              |        |
|---------|--------------|--------|
| 建設場所    | 「本町」         | 1,721件 |
|         | 「新町」         | 937件   |
| 新庁舎の大きさ | 「現庁舎より少し大きい」 | 1,094件 |
|         | 「現庁舎と同程度」    | 878件   |
|         | 「現庁舎よりコンパクト」 | 690件   |

※アンケートの集計結果について、上記のとおり町から説明。アンケートは、広報を配布している町内5,461世帯に対し実施し、12月9日時点までに届いた2,976件分を掲載しています。

1月14日案件

「プロポーザル方式」

プロポーザル方式について、次のとおり町から説明。

プロポーザルは「企画・提案」の意味で、複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定する方式のこと。

コンペ方式が「案」を選ぶ方式なのに対し、プロポーザル方式では「者（人）」を選定する。

議会基本条例検証等特別委員会 1月14日

議会基本条例において規定されている「議会報告会の開催」について協議し、開催予定日を3月24日に決定（後日、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期）。今後は「議会報告会の在り方」について検証を行う。

原子力エネルギー対策特別委員会 2月27日

日本原燃(株)六ヶ所原子燃料サイクル施設を視察。併せて、原子燃料サイクル施設の現状や、新規制基準の適合性審査の状況等の説明を受けたほか、各施設の稼働時期の見通しなどについて、日本原燃(株)増田社長と意見交換を実施。

本年2月17日及び3月10日に「全員協議会」を開催。

◇2月17日の概要

案件1 野辺地町国民健康保険税条例の一部改正

令和2年度野辺地町国民健康保険税収入予算案について算定したところ、現在の保険税率での保険税収とした場合、3382万2千円の不足が見込まれることから、不足分を解消する保険税率の改正案について、町から説明。

### 国民健康保険税の課税率の改定（案）

| 医療分  |         |         |        |
|------|---------|---------|--------|
|      | 改正前     | 改正後     | 増分     |
| 所得割額 | 7.18%   | 8.26%   | 1.08%  |
| 資産割額 | 38.50%  | 44.28%  | 5.78%  |
| 均等割額 | 24,400円 | 28,100円 | 3,700円 |
| 平等割額 | 32,500円 | 37,400円 | 4,900円 |

| 後期支援分 |        |         |        |
|-------|--------|---------|--------|
|       | 改正前    | 改正後     | 増分     |
| 所得割額  | 1.98%  | 2.18%   | 0.20%  |
| 資産割額  | 7.60%  | 8.36%   | 0.76%  |
| 均等割額  | 4,600円 | 5,100円  | 500円   |
| 平等割額  | 9,700円 | 10,700円 | 1,000円 |

| 介護分  |        |        |       |
|------|--------|--------|-------|
|      | 改正前    | 改正後    | 増分    |
| 所得割額 | 0.60%  | 0.66%  | 0.06% |
| 資産割額 | 5.00%  | 5.50%  | 0.50% |
| 均等割額 | 6,300円 | 6,900円 | 600円  |
| 平等割額 | 2,800円 | 3,100円 | 300円  |

案件2 野辺地病院に係る地方公営企業法の全部適用

『公立野辺地病院』の令和元年度決算見込みでは、資金不足額が約3億1000万円で、早期の経営安定化が必要となるほか、耐震不足への対応や、主要な診療科への医師確保などの課題が山積していることを踏まえ、病院の運営形態をこれまでの「一部適用」から「全部適用」へ移行し、経営の安定化を図りたいとして、北部上北広域事務組合から説明。

# 全員協議会

◇3月10日の概要

案件1 令和元年度事務事業の外部評価

『第5次野辺地町まちづくり総合計画後期基本計画』に定めた「重点戦略プロジェクト」の進捗状況や改善策等への外部評価結果について、町から説明（詳細は町ホームページに掲載）。

| 外部評価を実施した平成30年度事務事業 |                      |
|---------------------|----------------------|
| 基本目標                | 事務事業名                |
| 郷土の生業を創る            | 産業・雇用創出対策事業          |
|                     | 柴崎地区健康レクリエーション施設管理事業 |
| 郷土の人の生命と暮らしを守る      | 地震・津波・風水害対策業務        |
|                     | 交通安全パトロール関連業務        |
| 郷土をますます愛し育む「人材」を育てる | 総合体育館関係業務（設計等）       |
| 郷土の人の身体と心を守る        | 健康教育・健康相談事業          |
|                     | こころの健康づくり事業          |
| 郷土の住みやすさを実現する       | 水源管理業務               |
|                     | 都市公園管理業務             |
| 郷土づくりを進める組織とシステムを作る | 新庁舎建設関連業務            |
| 郷土づくりを進める組織とシステムを作る | 原子力立地給付金配分関係業務       |
|                     | 協働のまちづくり推進事業         |

案件2 第2期野辺地町まち・ひと・しごと創生総合戦略案

人口減少問題対策に取り組むため策定された『野辺地町まち・ひと・しごと創生総合戦略』の第2期策定案について、町から説明。対象期間は令和2年度から令和6年度まで。

## ◆◆◆◆◆ 議会の動き ◆◆◆◆◆

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 1月15日 | 新庁舎建設に係る特別委員会           |
| 21日   | 広報委員会                   |
| 24日   | 郡町村議会議長会定例会             |
| 2月1日  | 学童スキー大会                 |
| 12日   | 総務常任委員会                 |
| 13日   | 建設産業保健衛生常任委員会           |
| 17日   | 全員協議会                   |
| 25日   | 文化・スポーツ賞授与式<br>議会運営委員会  |
| 26日   | 県町村議会議長会定期総会            |
| 27日   | 原子力エネルギー対策特別委員会         |
| 28日   | 令和2年第1回定例会初日            |
| 3月4日  | 建設産業保健衛生常任委員会<br>定例会2日目 |
| 10日   | (一般質問)                  |
| 11日   | 定例会3日目                  |
| 12日   | 定例会4日目<br>(両日、議案審議)     |
| 16日   | 定例会5日目<br>(議案・発議・陳情審議)  |
| 18日   | 議員説明会                   |
| 25日   | 建設産業保健衛生常任委員会           |
| 4月6日  | 広報委員会                   |
| 16日   | 新庁舎建設に係る特別委員会           |

# 6月定例会の日程

**6月10日 (水)**

・開会、提案理由説明、委員会報告等

**6月11日 (木)**

・一般質問

**6月12日 (金)**

・議案審議等、閉会

**いずれも9時30分開会予定です。**

**事情により、日時等に変更が生じる予定があります。**

**詳しくは議会事務局までお問合せください。**

**(議会事務局 64-2111)**

## 編集後記

『新型コロナウイルス』は世界的大流行を引き起こし、当町でも学校の臨時休校や各施設の休館措置のほか、「のへじ春まつり」や「議会報告会」など、様々なイベント事業が中止(延期)となっています。

当面、とても不安日々を過ごさなくてはなりません。このような時だからこそ、それぞれがそれぞれの立場で今できることややらなければならないことを行い、「収束」の先にある「終息」に向けて、皆で助け合っていきたいと考えています。(広報委員 大湊)

広報委員会

委員長 高沢 陽子

副委員長 大湊 敏行

委員 高田 光雄

杉山 福行

野坂 一充

赤垣 義憲